

ARCserve における Disaster Recovery Option 使用時の注意事項

IDE RAID カード搭載時、ディスク認識順序の関係で ARCserveIT, ARCserve 2000 の Disaster Recover Option によるリカバリに失敗する場合があります。Disaster Recover Option を使用される場合は、以下の対応をお願い致します。

- ・ バックアップ前に、下記手順によりディスク認識順序の変更を行ってください。
- ・ リカバリ時は、最新ドライバディスク (V2.04L20 以降) を使用してください。

[トラブル発生条件]

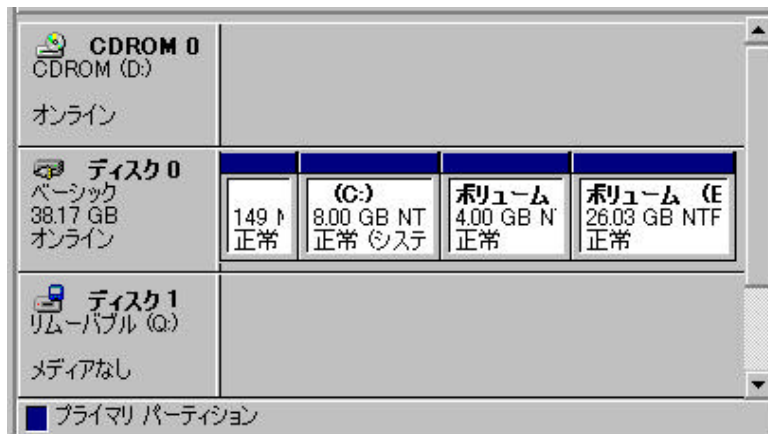
サーバに MO, SCSI RAID カードが搭載、あるいは接続されている場合

[ディスク認識順序の変更方法]

1. 変更要否の確認

ディスク認識順序を変更する必要があるか否かを確認します。

- 1) OS に Administrator、あるいは同等の権限でログインします。
- 2) ディスクアドミニストレータ(Windows NT® Server 4.0 の場合)、あるいは論理デバイス マネージャ(Windows 2000® Server の場合)を開き、ディスクの認識順序を確認してください。
- 3) 下図のように IDE RAID ディスク(C ドライブの存在するディスク)が最下段に表示されていない場合、変更作業が必要となります。(最下段に表示されている場合は、変更作業は不要です)



2. ディスク認識順序の変更

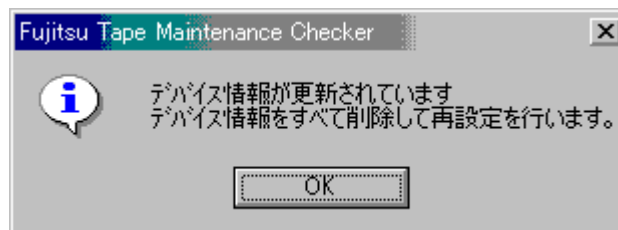
- 1) 各区画のドライブレターを控えます。
- 2) 「IDE RAID Drivers Disk V2.04L20」をサーバ本体の FD ドライブに挿入します。
- 3) スタートメニューから「ファイル名を指定して実行」を選択します。
- 4) 名前欄に A:¥tag.reg と入力し、[OK] ボタンをクリックします。
- 5) 以下のメッセージボックスが表示される場合があります。[はい]、あるいは[OK] をクリックして先に進んでください。



6) サーバ本体を再起動します。

3. ディスク認識順序の確認・再設定

- 1) OS に Administrator、あるいは同等の権限でログインします。
- 2) Tape Maintenance Checker を使用されている場合、以下のメッセージが表示されます。Tape Maintenance Checker の取扱説明書を参照の上、実行頻度等の再設定を行います。



- 3) ディスクアドミニストレータ(Windows NT® Server 4.0 の場合)、あるいは論理デバイスマネージャ(Windows 2000® Server の場合)を開き、IDE RAID ディスクが最下段に表示されていることを確認します。
- 4) 各区画のドライブレターを確認し、2-1)で確認した結果と異なっている場合は変更します。

ディスク認識順序の変更前に取得したバックアップデータからは、Disaster Recovery Option を使用したリカバリは行えません。再度バックアップの取得をお願い致します。